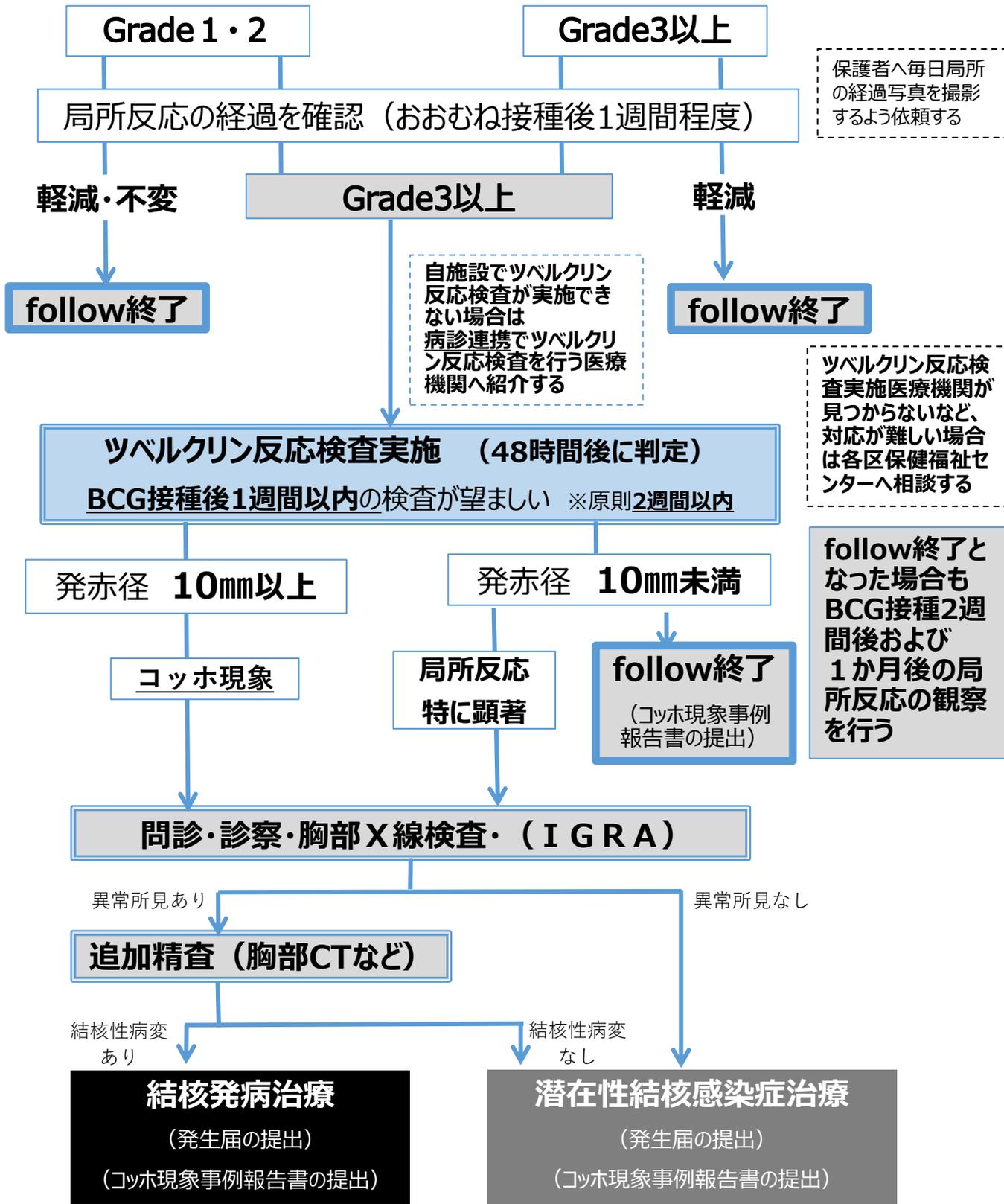


コッホ現象(疑)への基本対応フロー図【委託医療機関用】



対応に苦慮する場合は保健所感染症対策課・専門医療機関等に相談してください

提出先

- ・発生届：医療機関最寄りの保健福祉センター（保健所）
- ・コッホ事例報告書：対象児居住区の保健福祉センター

【参考：大阪府BCG接種コッホ現象対応マニュアル】

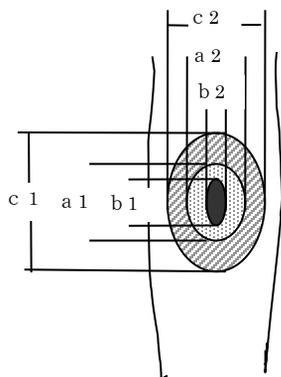
コッホgrade分類

Grade	所見
1	針痕部の発赤のみ
2	針痕部の発赤+刺入部周辺の健常皮膚の発赤
3	針痕部の硬結(1か所以上)
4	針痕部の化膿疹(1か所以上)
5	針痕部の浸出液漏出 or 痂皮形成(1~9か所)
6	針痕部の浸出液漏出and/or 痂皮形成(10か所以上)

ツベルクリン反応検査

注射後、48時間後に判定をする。
(やむを得ず判定できない場合は72時間後でも可)

【記載方法】



硬結(長径 b_1 ×短径 b_2)
 発赤(長径 a_1 ×短径 a_2)

二重発赤(長径 c_1 ×短径 c_2)

発赤:指で圧迫したら一時消退

硬結:人差し指の腹で、発赤の内側を軽くさすって触れる皮膚のしこり

二重発赤:発赤の外側にある明るい部分

【判定基準】

BCG接種	なし	9 mm以下	陰性
		10mm以上	陽性
	あり	29mm以下	陰性
		30mm以上	陽性